

「ヘルス・データ活用による健康増進に係る取組についての評価基準」
取組事例について

◆歩数管理アプリ等の登録者数増加やアプリ参加者の平均歩数増加のために実施した取組

【取組①】他課と連携した周知

- ・実施時期：通年
- ・対象者：町内在住18歳以上
- ・取組内容：住民課での特定健診受診券・受診勧奨通知への同封・保健指導の案内通知等（約16,000通）、町内保育所や乳幼児健診、観光産業課イベントでのチラシ配布や町内体育祭で各行政区のテントにポスター掲示を実施。
- ・結果/効果：
年間235名（月平均19.6名）増加した。※18歳以上人口；32,165人（令和8年3月末時点）
今年度新たに配布した観光産業課イベント、町内体育祭での周知後、1か月あたり56人登録者数が増加した。

【取組②】ウォーキングイベントと抽選会の開催

- ・実施時期：【ウォーキングイベント】10月1日から10月31日まで、【抽選会】R9年3月8日
- ・対象者：【ウォーキングイベント】町内在住の18歳以上、【抽選会】10月中の1日あたり平均歩数6,000歩以上（合計186,000歩以上）
- ・取組内容：アプリ利用者の歩数アップと登録者数増加を目的として実施。ウォーキングイベントの歩数条件を達成した者を町独自の特典が当たる抽選会へ参加資格を得られることとした。また、町独自の抽選会の同日に、健康に関する知識の普及を目的としたHealth for ALL講演会を開催した。
- ・結果/効果：4月から9月にかけて平均歩数に減少が見られたものの、10月イベントを契機に1か月あたり約400歩（4～9月平均歩数比1.06倍）増加した。歩数の増加傾向は、11月まで続いた。また、ウォーキングイベント後、1か月あたり72名（前月比約1.1倍）登録者数が増加した。

◆歩数管理アプリ等に関連した健康増進事業の中で感じた課題等

- ・スマートフォンの操作に不慣れな方は、アプリのインストール時や不具合発生時にサポートが必要。電話での画面操作説明は分かりにくいため、多くの方が直接来庁されて対応を受けていた。
- ・ウォーキングイベントや抽選会（インセンティブ）を実施する際に、メールアドレスを持っていない方や、メールアドレスが不明確（たとえば、「a」や「abc」などの無効な入力）な方には連絡ができず、抽選会の招待ができないケースがあった。